

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	安全確保のために窓下ロックを行なっている方が2名いるが、災害対策(避難)の面から考えても適切ではない。	窓下ロックを夜間、常時行なっている方達の対応を見直し、解除する。	<ul style="list-style-type: none"> ・窓下ロックに関する記録を別紙に記入し、動きのパターンを把握する。 ・時間帯を徐々に縮めていき、解除する。 	6ヶ月
2	33	終末期ケアの流れ(看取りを現時点では行わないこと含め)が整備されておらず、家人には分かりにくい。	家人を不安にさせることなく、終末期ケアやその対応の仕方をきちんと説明し、ご理解頂く。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療との連携の体制を再確認する。 ・ホーム内での終末期ケアの流れを再確認し、職員にも周知する。 ・流れを明文化する。 保護者会にて口頭で説明し、ご理解頂く。	6ヶ月
3	26	長く入居しており、且つ安定した状態の利用者の方に対して、家人を交えたカンファレンスが行なえていない場合がある。家人に呼びかけてもなかなか来居してくださらない方もいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・家人もチームの一員であることを認識して頂き、カンファレンスの参加に応じて頂けるよう努力する。 ・年1回は家人を交えたカンファレンスを開催する事が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家人の都合や事情を考慮した上で、家人との話し合いが大切であることを伝え、時間を作って頂けるよう、折りに触れて呼びかける。 ・計画作成担当者が家人を交えたカンファレンス(家族会)の開催について実績、予定等を管理する。 	12ヶ月
4	45	脱衣所が無機質な感じがし、温かみに欠ける。	脱衣所を温かみのある空間に工夫し、入浴時間も安らぎを感じる事が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・各階の職員で意見を出し合い、脱衣所の改善案をまとめる。 ・改善案を元に徐々に改装に取り組む。 	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。